

2020年度 フレンズみゆき 放課後等デイサービスガイドライン事業所評価
ご意見への回答及び改善報告、今後の取り組みについて（抜粋）

2020年8月に実施しました「放課後等デイサービスガイドライン」に基づく保護者様向けアンケートにおいて、たくさんのご意見を頂きました。フレンズみゆきでは、保護者様からのご意見を基に改善に向けた取り組みをしまりましたので、その結果の一部をご報告させていただきます。

今後とも皆様に信頼されるサービス提供に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

センター長 渡辺 浩基

※赤字=保護者向けアンケートのご意見 黒字=アンケート実施時の回答 青字=改善報告、今後の取り組み

改善取り組み報告:2021年9月30日

	チェック項目、ご意見	回答及び改善報告、今後の取り組み
環境・体制整備	1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか 保護者アンケートより 人数の多い時はやや狭く感じる。 狭いとは思っているが仕方ない。	設置基準をクリアしています。 利用人数が多い時には、2階には体を動かしたい人、1階にはお絵かきやパズル等の机上活動をしたい人等に 分かれて過ごしてもらっています。また、パテーションを活用する等の環境設定を行い、心地よく過ごせるよう工夫しています。夏休みなどには感染症対策を行いながら、バスを活用したドライブや玄関前スペースを使用した水あそびなども行い、事業所から出て過ごす時間を設けています。
適切な支援の提供	4. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	担当の相談支援専門員が作成する障害児利用支援計画の確認だけでなく、保護者を通して学校の指導計画も確認させてもらい、参考にしながら放課後等デイサービス計画を作成していきました。 学校とは、お迎え時等に情報共有をしていますが、十分に時間がとれない場合もあるので、情報共有の仕方を検討していきます。必要に応じて、学校等との会議を設けるなど対応しています。
非常時等の対応	16. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	定期的に職員による避難誘導訓練を行っています。また、年に1~2回程度、利用者様も含めた避難訓練を行っています。ホームページ等で避難訓練の様子をお知らせしていきます。 2020年度は、9月に職員のみ地震対応訓練を行い、その様子を福祉会ホームページのブログにて報告しました。11月には、利用者様を含めた地震を想定した避難訓練を行い、その様子は対象利用者の保護者に報告をしました。2021年度は、職員異動もありましたので、改めて避難誘導の手順や方法の確認、職員での避難誘導訓練を行っています。